

# 湯河原ロータリークラブ



## WEEKLY REPORT

心の中を見つめよう  
博愛を広げるために

第 2411回 例会

平成 23年 8月 5日 (金)

天候 雨

合唱 君が代 我等の生業  
四つのテスト

会 長 伊藤 伸之

幹 事 望月 博文

事務所 神奈川県足柄下郡湯河原町土肥 1-14-25

中川方 TEL/FAX 0465(62)3056

例会場 静岡県熱海市泉 107/TEL0465(63)3721

ニューウェルシティ湯河原

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

### 会長挨拶

最初の1と月が終わりました。クラブにとり一番大変な公式訪問も終わり、いよいよ創立50周年記念式典に向かい会員一丸となって進んで頂きたいと思ひます。

8月はクラブの基礎である会員の増強月間です。そのための情報集会をはじめ会員相互の意思疎通をはかるための会合を開きたいと思ひています。

皆様方のご協力をお願い致します。

本日8月の理事会が開かれました。

#### 1. 地区からの要請

ロータリー財団寄付年180ドルの他に東日本大震災に対する特別寄付100ドル(約8,000円)の要請についてこの件は第9グループと歩調を合わせる。

#### 2. 社会奉仕活動

南クラブで行われていたペットボトルのキャップ回収は社会奉仕委員会が東台小学校を話し合いをしてから決める。

#### 3. 会員増強

会員増強担当理事である山本会員と親睦委員会の日時と場所を決め今月中に開いて頂く。

#### 4. 創立50周年記念式典

今年中に準備状況を理事会に報告する。

### 幹事報告

ガバナー

1. R財団月間卓話派遣申し込み 8/19〆切

2. R財団寄付のお願い

年次寄付 1名 180\$+2000円(ポリオ)

東日本震災復興基金 1名 100\$以上

ヴェネファクター 1000\$以上 1名以上

3. 「R・I第2780地区 広報賞」について

作品募集 8月末日〆切

4. 麻薬撲滅キャンペーン

啓蒙資材の申し込み期日 9月9日

雑 件

1. 次週8月12日休会(定款による)

### スマイルBOX

深沢昌光君 夫人誕生日(加代子様) 8月3日

西山 敦君 五所神社例祭無事終了しました

杉山茂久君 孫の瑠梨が五所神社例祭で舞姫を務めました

全 会 員 五所神社例祭、やっさ祭り

出席報告	ゲスト及びビジター 0名		
	会員 26名	欠席 5(3)名	出席率 91.30%
	前回の修正出席率 95.45%		前々回の修正出席率 95.83%

土肥実平公のこと

山本明峰会員

皆さんご存じのように、湯河原駅前のロータリーには、土肥次郎実平公と、かしくように寄り添って座っている「実平の妻」の銅像が立てられています。

あの様な町の中心的な場所にその銅像が立てられているという事実は、実平公がこの町のシンボリックな存在として多くの人々に目され、慕われていると言うことを物語っているはずだと思うのですが、あの銅像を撤去しての、駅前再開発の計画が度々沸き上がっていることから推察するに、どうも相応しい然るべき位置づけを、今だなお膝元の湯河原でも獲得できておられないのだと、少々残念な気も致します。

実平公の歴史上果たした勲功に対し、評価がいま一つ上がっていかない理由の最大のものは、やはり鎌倉幕府のほぼ公式な記録とされ、いまでも当時の歴史を研究する上での第一次資料とされる「吾妻鏡」が、後には「和田義盛の乱」などで土肥氏と敵対することになる、主流派・北条氏の強い影響の元に書かれた歴史書記だという事が大きいようです。

どうしても扱いが軽く小さくなってしまふのは詮ないことでしょう。

ともあれ、実平公の冷静沈着な判断と、果敢な行動力・決断力がなければ、大きな可能性として若き、そして実戦経験の全くなかった源頼朝は、早くも平家との初戦にして命を落としていた事でしょうし、もしもそうであったなら、京の文化・勢力に取り込まれてしまった平清盛には、果たそうとしても果たせなかった、朝廷と距離を置いた、東国の武士中心の世の中、日本史上の最大の転換点とも言える鎌倉幕府の創設のあり方は全く違ったものになっていた、いや、それどころかその後の日本の歴史そのものが全く違った展開になっていたかもしれません。

また、ただ石橋山合戦での武功ばかりが取り上げられがちですが、その後の平家討伐の際には、梶原景時と共に軍監に任命されてもいて、源頼朝が実平公の能力を高く評価していただろうことがうかがわれます。

